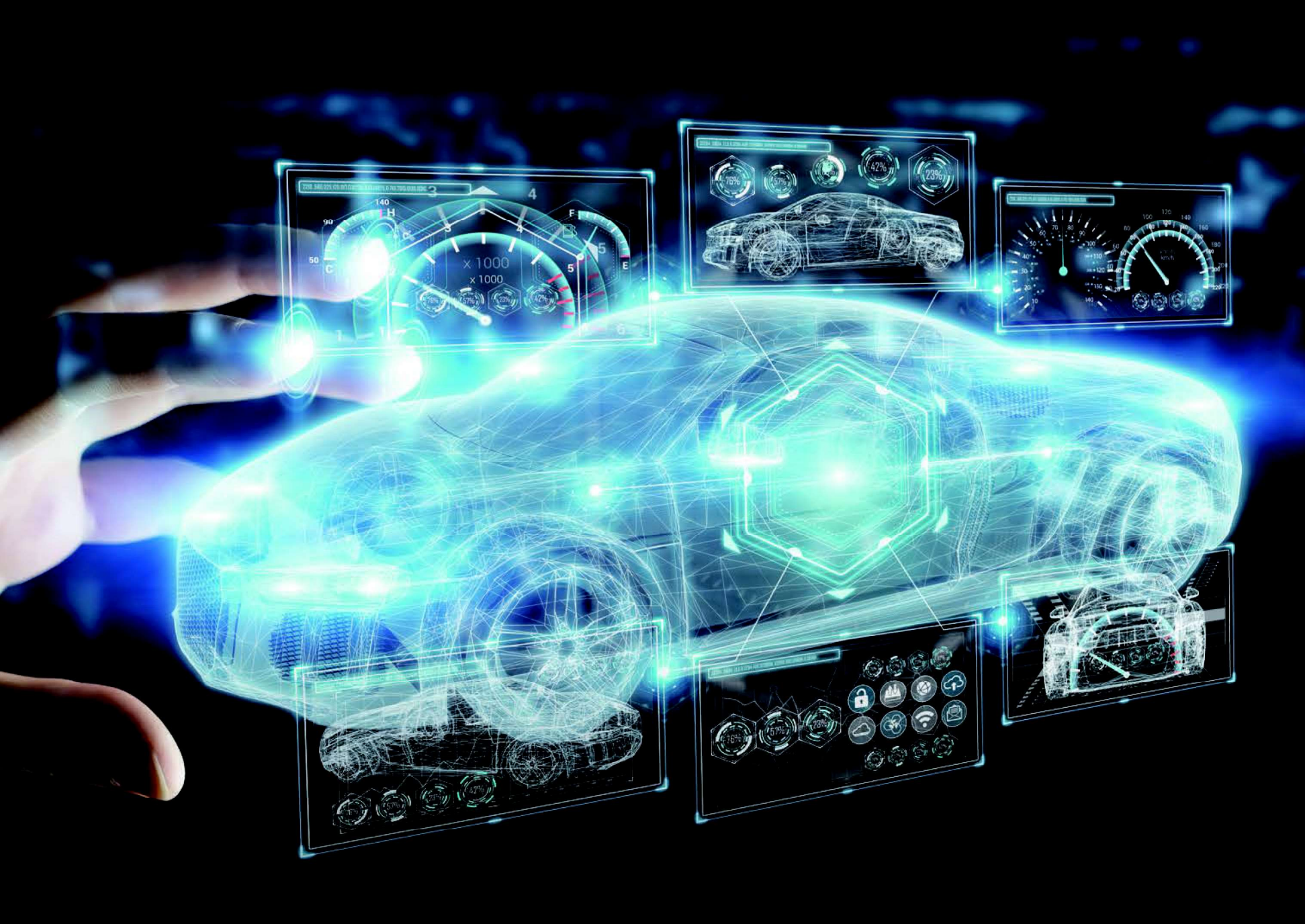
AZAPA
ENGINEERING

AZAPA's MAGIC BEGINS.

Produce the new value of automotive


x 1000
x 1000

Top Message 代表挨拶

AZAPAエンジニアリングは、自動車の制御開発を主軸に、製品開発・設計・評価・試作品製作に至るまでの製品開発を一貫して請け負うエンジニアリング企業です。

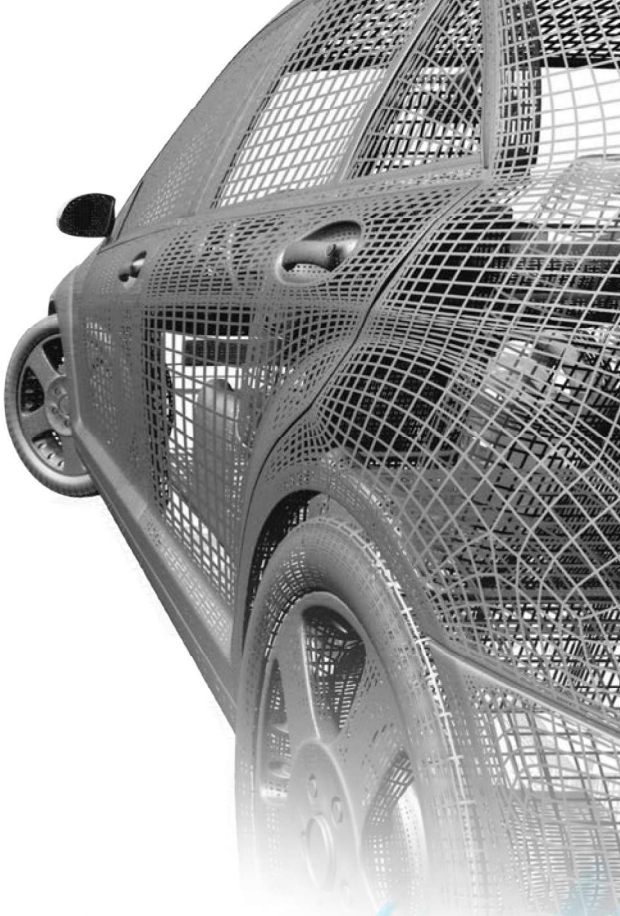
2009年の創業以来「お客様と共に創る」を社是に掲げ、多くのお客様のご要望を伺いながら、共に製品を創り上げて参りました。製品構想段階から製品化の最後の段階まで、お客様と並走し一貫した技術支援を行っております。

昨今、技術競争は世界中で厳しさを増し、今まで以上に価値・品質・スピードが求められるようになりました。当社は、この現状に挑み世界で戦う日本企業を支え、共に戦う存在でありたいと考えています。そのためにも、「もっと世の中をよくしたい」、「もっといい技術を生み出したい」というベンチャー精神を忘れず、日々、情熱をもって技術を磨いて参ります。

日本には、世界中どの国にも比肩しない高品質な製品を生み出す技術が根付いています。
その技術と最先端技術、伝統と革新の融合によって人やモノや技術を繋ぎ、価値創造を続けられるよう、今後も邁進して参ります。

代表取締役社長 井村俊人

Corporate Philosophy 会社理念



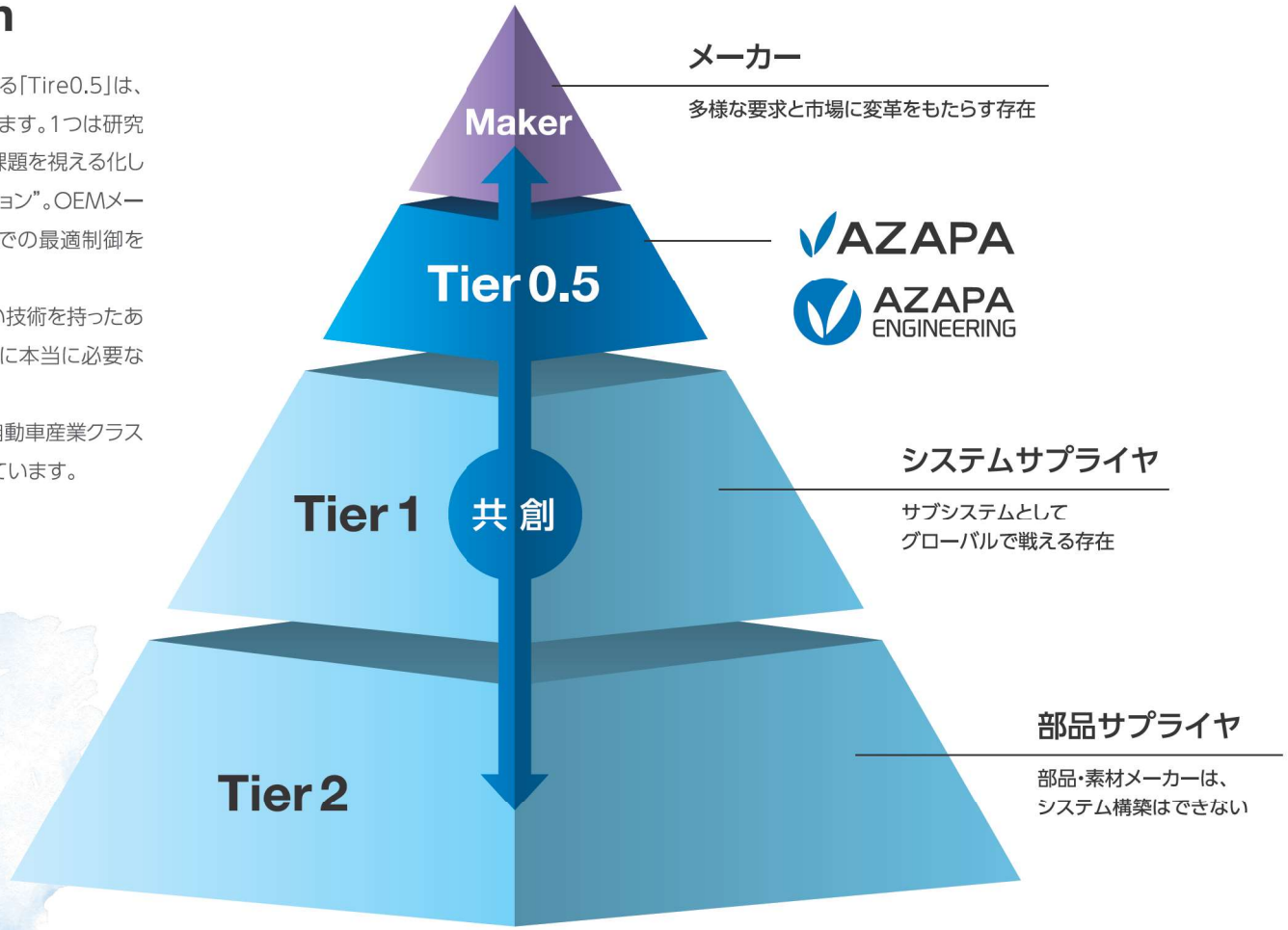
日本OEMメーカーのグローバル化を
JapanQuality のエンジニアサービスで貢献する

会社概要

社名	AZAPAエンジニアリング株式会社
事業概要	自動車業界を中心とする技術提供、エンジニアリング支援
本社所在地	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-4-15 ORE錦二丁目ビル 3F
資本金	3,000万円
設立	2009年4月
役員	井村 佳人　代表取締役社長 近藤 康弘　取締役
社員数	61名 (2019年6月)
代表電話/FAX	052-265-6516 / 052-265-6517
国内拠点	愛知、福岡
グループ会社	AZAPA株式会社 阿泽巴新能源汽车科技(常州)有限公司 AZAPA R&D Americas, Inc.

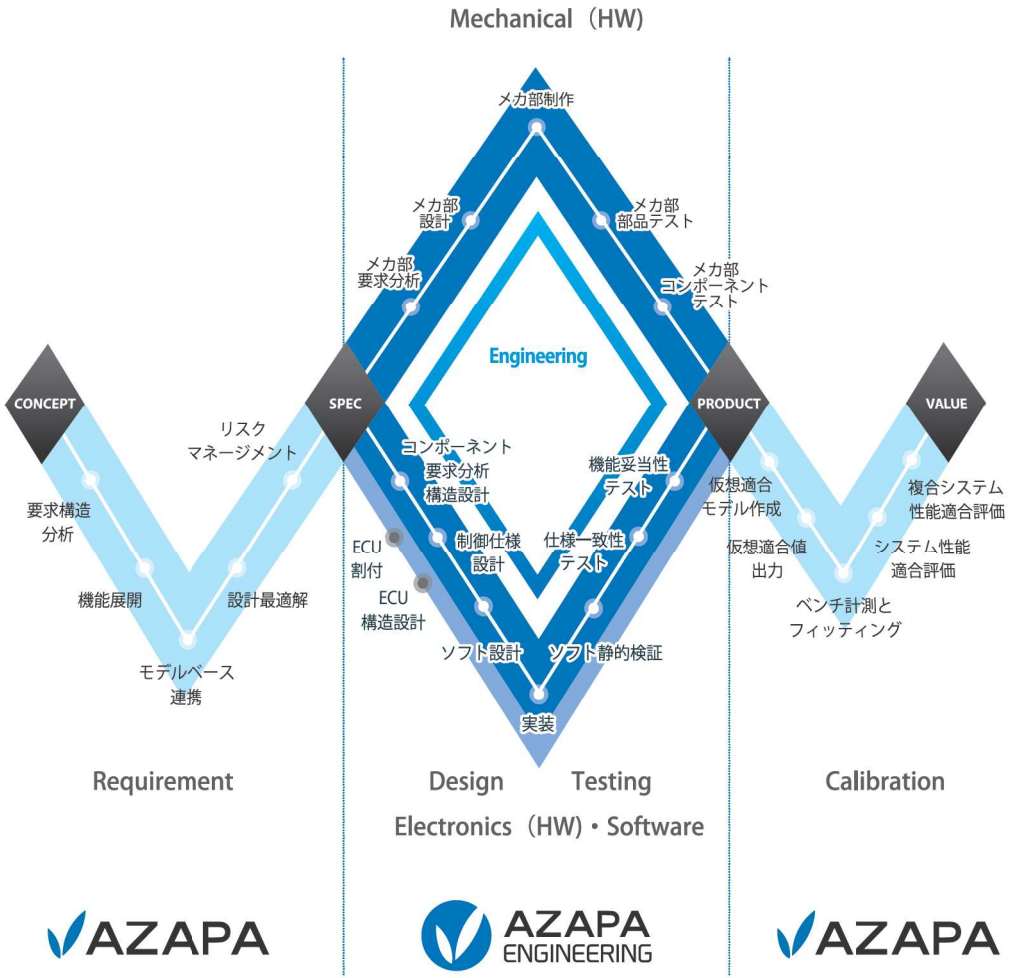
Tier 0.5 position

AZAPAグループ独自のポジションである「Tire0.5」は、2つのソリューション提供を主軸としています。1つは研究機関としてOEMメーカーの難しい技術課題を視える化し新しい発想で解決に導く“研究ソリューション”。OEMメーカーと最も近い立ち位置で自動車全体での最適制御を考えています。
もう1つは“共創コミュニティ”として、良い技術を持ったあらゆる分野の企業と繋がりを持ち、顧客に本当に必要なものを提供できる環境を整えています。
この立ち位置から、AZAPAグループは自動車産業クラスターのオープンイノベーションを牽引しています。



Model-Based Technology

AZAPAグループは、原価低減や開発スピード向上に効果的な、先進的な開発手段である独自のモデルベース・テクノロジーを駆使し、お客様に価値あるソリューションを提案します。
要求定義からシステム/ハード設計、実装試験・評価に至るまで、モノづくりの全工程を一気通貫でサポートできる体制が整っています。中でもAZAPAエンジニアリングは設計から実験・評価を担当し、お客様に寄り添う高度なエンジニアリングサービスをご提供します。



AZAPA　AZAPA ENGINEERING　AZAPA

モデルベース開発の
リーディングカンパニーとして

パートナーの製品開発に寄り添いスピーディーで
品質の高いエンジニアリングサービスを提供します

C→Simulink変換業務

制御開発分野において今後標準となるモデルベース開発に新たに取り組む企業様向けに、C言語を用いたハンドコードで作成するレガシィ開発のSimulinkモデル変換をサポートします。加えて、リファクタリングも行うことで、企業様のモデルベース開発のノウハウ蓄積を強力にサポートします。

事例

・パワトレ電動化開発
・ブレーキ制御開発
・新規インバータ開発　etc

MBD (Model Based Design) 領域業務

システム要求からモデル仕様書を作成し、シミュレーションによる仕様検証・自動コード生成を行うことで仕様の精度を向上させ、ものづくりにおけるフロントローディングを実現します。

事例

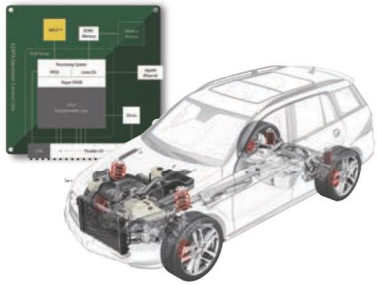
・次世代パワトレユニット開発
・車載ECU開発　etc

MBT (Model Based Test) 領域業務

要求仕様からテストシナリオを作成し、機能/単体テストの実行結果を設計プロセスにフィードバックすることで、開発期間の短縮と品質向上及びトレーサビリティ(ISO026262)が可能な設計を実現します。

事例

・ADAS(自動運転・駐車支援)システム開発



HILSデバッグ業務

制御モデルのHILS評価を環境構築～評価項目の選定～評価/解析まで行い、実機評価前の不具合の潰し込みを行います。更に仕様の問題点及び改善案をご提案し、開発期間の短縮と品質向上、開発コストの削減を実現します。

事例

・自動車補器類　エネルギーマネジメント評価
・EV用 新規トランスミッション開発　etc

Business 2 製品化事業部

製品化事業部では、お客様のアイディアをお伺いし、製品としてカタチにするところまで、その全工程をサポートします。
アイディア構想から要件定義、製品設計、量産化設計に至るまで、我々の知識・経験・ネットワークをフル活用し、今までにない新しい価値を創造します。

1 市場ニーズ

新しい価値の創造をサポート

「あったらいいな、できたらいいな」をお客様と一緒に考えます。
さらに、AZAPAの持つ共創コミュニティを駆使し、あらゆる分野の技術と人をつなげることにより、従来の概念にとらわれない新しい価値の創造をサポートします。

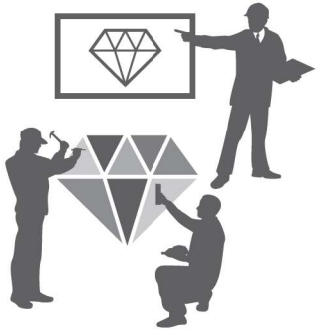
2 商品構想

製品化までの支援プログラム

AZAPAグループは、研究を基盤とする共創プログラムを持ち、コンサルティングから理論設計、設計アーキテクチャーの構築、製品化までを支援します。

3 商品設計

ゼロから商品の試作までを一貫して開発

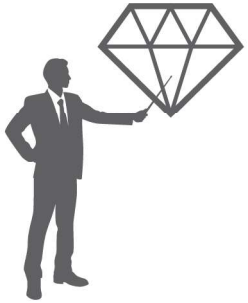


AZAPAグループ技術基準に従い品質を確保した商品開発を提供します。

- 回路設計、レイアウト、部品調達
- 筐体設計、金型設計
- 組み込み開発
- アプリケーション開発
- システム開発

4 量産化設計

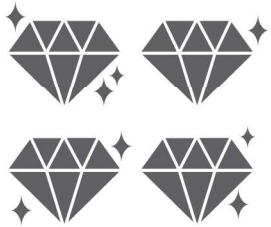
量産プロトタイプを提供します



商品開発は、機能設計・評価(1A)、性能設計・評価(2A)を経て、量産設計を実施します。ここではコストダウンと品質に関してお客様の要望に合わせた商品の再構築を行います。

5 量産化

アフターサービスや保守もお任せください



商品を継続して提供するために組織での対応力が必要です。
当社ではこの業務を代わりに対応できます。

AZP-LSEV

自動運転や革新的なセンサ開発、制御開発を目的としてAZAPAグループで自社開発した2人乗り用の電気自動車。インホイールモータ高機能制御や走行制御アルゴリズム開発用のプラットフォームなど価値創造を実現。

AZP-PF ECU

電気自動車をはじめとする次世代モビリティ向けECU。自動車と同等な安心・安全を前提とした機能を有し、拡張性に優れている。また、自由度のある機能追加の実装が可能な基板となっている。

自転車ADAS

自転車事故低減を目的としてシートポストに取付けた検知ユニットがFPGAを用いた画像解析にて接近物を検知し、BLTでアプリに信号を送りサイキニストへ音と画像で注意を促す。画像解析の手法は名古屋大学と産学連携にて共同開発を実施。

AZP-UDiS

2013年グランフロント大阪で行われた“街と人とつながるモビリティ”向けに製作した一人用街乗りモビリティ。HADを搭載し本機をセンサーやデヴァイスのひとつと考えることで、サイネージ、スマホ、モビリティを街のデータベースにつなげて、さまざまな新しい体験を人々に提案。

情動コントロール アロマディフューザー

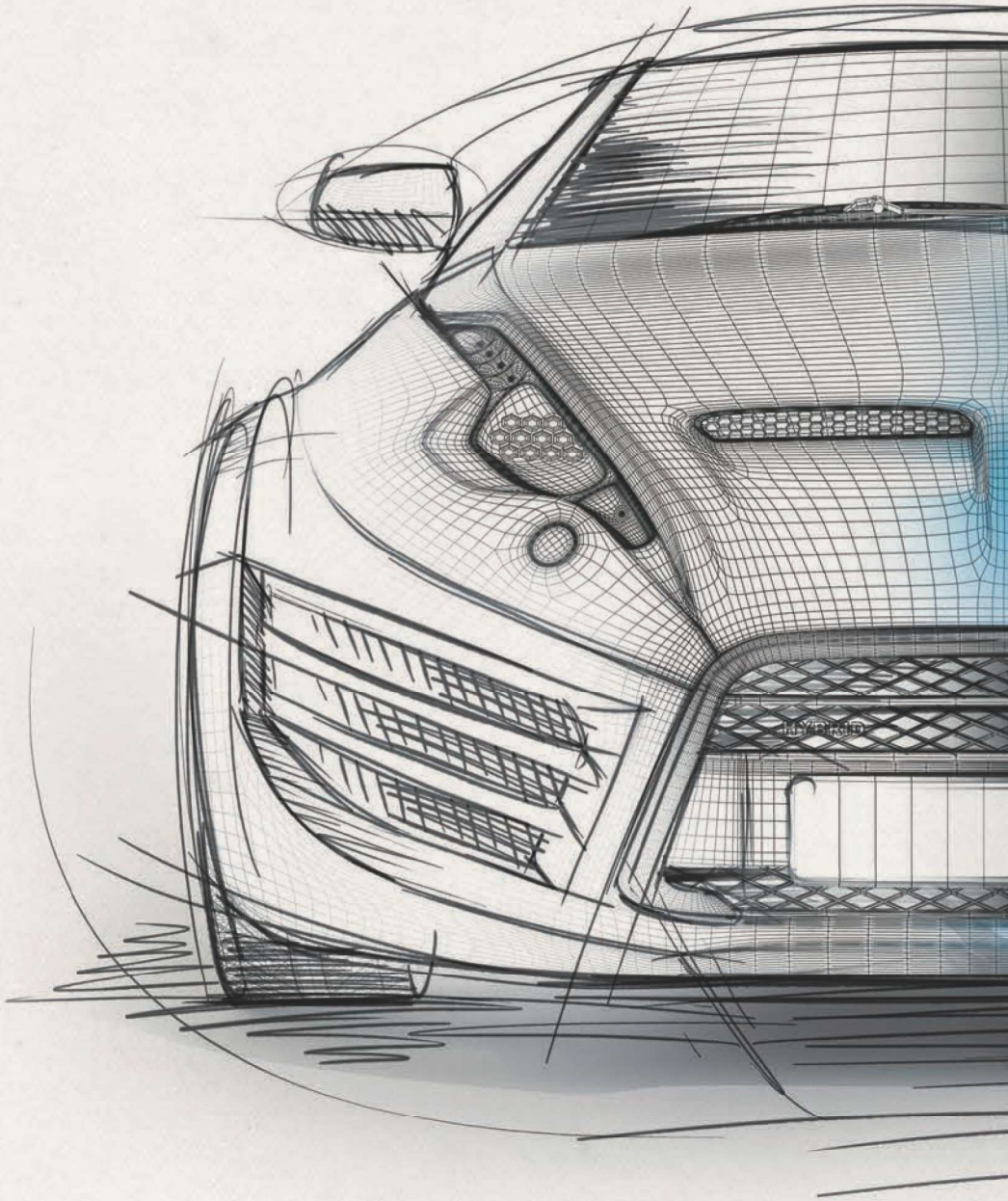
ユーザの発声から精神マッピングを行う感情エンジンを用い、本人も気づいていない潜在的感情や気分/体調/シーンにあった香りを自動で選択し車室内の空間を演出する、情動コントロールアロマディフューザー。

360°全方位サイドミラー

AZAPAグループが提案する先進技術で未来におけるセーフティドライブの実現に向けて製作。
車両情報を抽出しクラウドサーバとリアルタイムで連携するテレマティクス機器と共に実際の量産車に搭載し展示会に出展。

AZAPA
ENGINEERING

AZAPAエンジニアリング株式会社

www.azapa-eng.co.jp

〒460-0003　名古屋市中区錦2-4-15　ORE錦二丁目ビル3F
TEL(代表):052-265-6516　FAX:052-265-6517